

Weekly Global Economy

海外 経済指標・イベント予定 (2007年10月29日～11月2日)

発表日：2007年10月26日(金)

第一生命経済研究所 経済調査部
海外経済チーム(03-5221-5001)

10月29日～11月2日予定

発表日 (日本時間)	イベント(経済指標、講演、等)	当社 予想	コンセンサス、 市場予想レンジ	前月値 (前回値)
10.29 ※	(中国) 9月先行指数(31日までに発表)			104.58
(月) ※	(中国) 9月一致指数(31日までに発表)			102.99
※	(豪) 7-9月期NAB企業信頼感指数(11月2日まで発表)			+12
※	(豪) 7-9月期NAB企業景況感指数(実績、11月2日まで発表)			+20
※	(豪) 7-9月期NAB企業景況感指数(見通し、11月2日まで発表)			+30
※	(独) 10月消費者物価(前年比、速報値)	+2.4%	+2.4% (+2.2~+2.6%)	+2.4%
10.30 ※	(独) 9月小売売上高(前月比、11月5日まで発表)	+1.0%	+1.0% (▲0.5~+1.7%)	▲1.6%
(火)				
15:30	(インド) 政策金利	7.75%	7.75% (7.25~7.75%)	7.75%
17:30	(スウェーデン) 中銀金利発表	4.00%	4.00% (3.75~4.00%)	3.75%
17:55	(独) 10月失業率	8.7%	8.7% (8.9~8.8%)	8.8%
18:00	(欧) 10月小売PMI	50.1		50.5
23:00	(米) 10月CB消費者信頼感指数	99.0	99.7 (97.0~102.0)	99.8
10.31 16:00	(英) 10月ネーションワイド住宅価格(前年比)	+8.6%	+8.5% (+8.3~+8.7%)	+9.0%
(水) 18:00	(欧) 10月消費者信頼感	▲5	▲5 (▲6~▲5)	▲5
18:00	(欧) 10月鉱工業信頼感	+2	+2 (+1~+3)	+3
19:00	(欧) 10月消費者物価(前年比、速報値)	+2.3%	+2.3% (+2.2~+2.4%)	+2.1%
19:00	(欧) 9月失業率	6.9%	6.9% (6.8~6.9%)	6.9%
19:30	(英) 10月GFK消費者信頼感調査	▲8	▲8 (▲11~▲6)	▲7

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

発表日 (日本時間)	イベント (経済指標、講演、等)	当社 予想	コンセンサス、 市場予想レンジ	前月値 (前回値)
20:00	(米) MBA住宅ローン申請指数	+0.3%		0.0%
21:15	(米) 10月ADP雇用統計 (千人)	60	60 (28~70)	58
21:30	(カナダ) 8月実質GDP成長率 (前月比)	+0.1%	+0.1% (▲0.1~+0.2%)	+0.2%
21:30	(米) 7-9月期実質GDP成長率 (前期比年率、速報値)	+3.2%	+3.1% (+2.0~+4.0%)	+3.8%
21:30	(米) 7-9月期雇用コスト指数	+1.0%	+0.9% (0.8~1.1%)	+0.9%
22:00	(ルウェー) 中銀金利発表	5.00%	5.00% (5.00~5.00%)	5.00%
22:45	(米) 10月シカゴPMI景気指数	53.0	53.0 (50.1~56.0)	54.2
23:00	(米) 9月建設支出 (前月比)	▲0.4%	▲0.4% (▲0.7~+0.1%)	+0.2%
3:15	(米) FOMC	4.50%	4.50% (4.25~4.75%)	4.75%
11.1 (木)	(フィリピン) 万聖節: 休場			
10:00	(中国) 10月製造業PMI	56.5		56.1
11:30	(中国) 10月CLSA製造業PMI	55.6		55.0
14:30	(インド) 10月製造業PMI	59.7		59.06
18:30	(英) 10月製造業PMI	54.4	54.4 (54.0~54.5)	55.1
20:30	(米) 10月チャレンジャー人員削減数 (前年比)	+33.8%	+33.8%	▲28.5%
21:30	(米) 新規失業保険申請件数 (千件)	322	325 (320~345)	331
21:30	(米) 9月個人所得 (前月比)	+0.4%	+0.4% (+0.3~+0.5%)	+0.3%
21:30	(米) 9月個人消費 (前月比)	+0.3%	+0.4% (+0.1~+0.5%)	+0.6%
21:30	(米) 9月PCEコアデフレーター (前月比)	+0.2%	+0.2% (+0.1~+0.2%)	+0.1%
	(前年比)	+1.8%	+1.8% (+1.7~+1.9%)	+1.8%
23:00	(米) 10月ISM製造業景況指数	52.8	51.6 (50.6~53.0)	52.0
※	(米) 10月自動車販売台数 (百万台)	16.2	16.0 (15.6~16.5)	16.2
11.2 (金)	(インド) 卸売物価 (10月20日の週、前年比)	+3.01%		+3.07%
17:45	(伊) 10月製造業PMI	52.0	52.0 (51.0~52.4)	52.4
17:50	(仏) 10月製造業PMI	50.0		50.5
17:55	(独) 10月製造業PMI	54.0	53.5 (53.0~55.0)	54.9
18:00	(欧) 10月製造業PMI (確定値)	51.5	51.5 (51.5~51.5)	51.5

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

発表日 (日本時間)	イベント (経済指標、講演、等)	当社 予想	コンセンサス、 市場予想レンジ	前月値 (前回値)
20:00	(カナダ) 10月失業率	5.9%	5.9% (5.9~6.0%)	5.9%
21:30	(米) 10月非農業部門雇用者数 (前月差、千人)	+90	+88 (10~110)	+110
21:30	(米) 10月製造業雇用者数 (前月差、千人)	▲8	▲10 (▲23~▲7)	▲18
21:30	(米) 10月失業率	4.7%	4.7% (4.6~4.8%)	4.7%
21:30	(米) 10月平均時給 (前月比)	+0.3%	+0.3% (+0.2~+0.3%)	+0.4%
	(前年比)			+4.1%
23:00	(米) 9月製造業受注指数 (前月比)	+0.8%	+1.0% (▲1.0~+2.5%)	▲3.3%

上記以外に、毎週火曜日に週間小売統計が発表される。

(注1) 網掛けの経済指標は Indicators 作成予定、太字は重要指標

(注2) 市場予想は Bloomberg

(注3) ※は発表時期未定

(注4) (欧) はユーロ圏

各国別重要指標の解説 (主任エコノミスト: 桂畑 誠治)

●米国

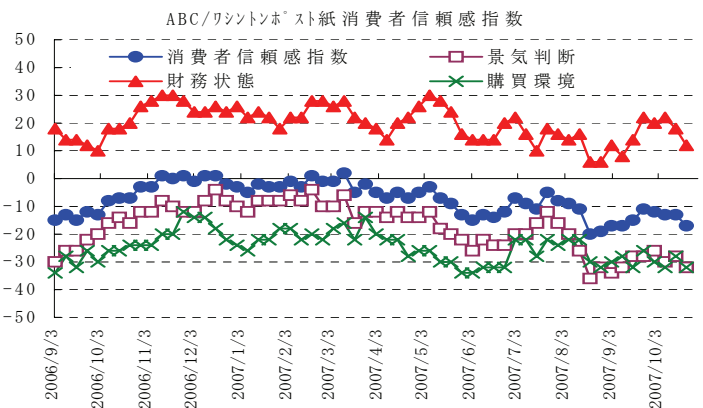
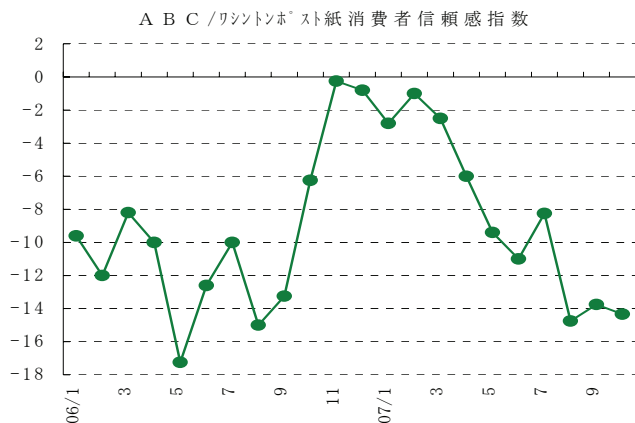
・10月CB消費者信頼感指数

9月の非農業部門雇用者数の増加ペース加速がマインドの押し上げ要因となるものの、エネルギー価格・食品価格の上昇、金融市場の不安定な動き等を嫌気し前月から悪化が予想される。ミシガン大消費者センチメント、週間消費者マインド統計も悪化していることもCBベースのマインド悪化を示唆。

	消費者信頼感 (Consumer Confidence)										ミシガン大学消費マインド	
	消費者信頼感指数			雇用判断		半年後の景況感		半年以内の購入計画		期待	現状	
	期待指数	現状指数	充分	困難	良くなる	悪くなる	自動車	住宅				
07/01	110.2	94.4	133.9	29.6	19.7	16.3	8.0	6.3	3.3	96.9	87.6	111.3
07/02	111.2	93.8	137.1	27.8	17.9	15.9	8.2	5.5	3.4	91.3	81.5	106.7
07/03	108.2	87.9	138.5	30.3	18.9	14.5	9.8	5.4	3.2	88.4	78.7	103.5
07/04	106.3	88.2	133.5	29.0	20.3	13.8	9.7	6.2	3.0	87.1	75.9	104.6
07/05	108.5	90.1	136.1	29.1	19.7	15.3	10.2	5.9	2.8	88.3	77.6	105.1
07/06	105.3	88.8	129.9	27.6	20.5	16.2	10.8	6.0	2.9	85.3	74.7	101.9
07/07	111.9	94.4	138.3	30.0	18.7	15.1	8.2	7.3	3.3	90.4	81.5	104.5
07/08	105.6	89.2	130.1	27.5	19.7	15.0	10.2	6.3	3.6	83.4	73.7	98.4
07/09	99.8	85.2	121.7	25.7	22.1	15.6	11.8	5.2	2.7	83.4	74.1	97.9
07/10										80.9	70.1	97.6

(出所) The Conference Board, University of Michigan

(注) 「雇用判断」、「半年後の景況感」、「購入計画」の単位は%で、全体に占める割合を指す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であると限りません。

・7-9月期実質GDP成長率（前期比年率、速報値）

住宅投資の減少幅拡大、設備投資の鈍化、在庫のマイナス寄与が予想される一方で、個人消費の加速、純輸出の大幅なプラス寄与によって前期比年率+3.2%と潜在成長率を上回る成長が予想される。ただし、実質国内最終需要では、緩やかな拡大持続が確認される見込み。

米国GDP予測表

	2006年 (実績)	2007年 (予測)	2006年				2007年			
			1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12
実質GDP	2.9	2.1	4.8 3.3	2.4 3.2	1.1 2.4	2.1 2.6	0.6 1.5	3.8 1.9	3.2 2.4	2.3 2.5
個人消費	3.1	3.0	4.4 3.3	2.4 3.0	2.7 2.7	3.9 3.4	3.7 3.2	1.4 2.9	3.3 3.1	2.1 2.6
住宅投資	▲4.6	▲16.0	▲0.7 4.8	▲11.7 ▲1.5	▲20.4 ▲8.5	▲17.2 ▲12.8	▲16.3 ▲16.5	▲11.8 ▲16.5	▲15.7 ▲15.3	▲18.3 ▲15.5
設備投資	6.6	4.0	13.3 7.5	4.3 7.3	5.1 6.4	▲1.4 5.2	2.1 2.5	11.0 4.1	3.9 3.8	5.4 5.5
在庫投資	40.3	0.9	38.4	51.4	53.9	17.4	0.1	5.8	▲3.1	0.9
政府支出	0.1	▲0.3	▲0.5	0.5	0.1	▲1.3	▲0.6	0.2	▲0.3	0.1
純輸出	1.8	1.6	4.9 1.8	1.0 1.8	0.8 1.2	3.5 2.5	▲0.5 1.2	4.1 1.9	0.4 1.8	2.4 1.6
輸出	▲624.5 ▲0.1	▲560.8 0.6	▲640.1 0.1	▲626.6 0.5	▲633.8 ▲0.3	▲597.3 1.3	▲612.1 ▲0.5	▲573.9 1.3	▲535.9 1.3	▲521.4 0.5
輸入	8.4	7.7	11.5 8.4	5.7 7.4	5.8 8.4	14.3 9.3	1.1 6.6	7.5 7.1	14.3 9.2	8.7 7.8
実質国内需要	5.9	1.9	6.9 6.3	0.9 6.4	5.4 7.2	1.6 3.7	3.9 2.9	▲2.7 2.0	1.9 1.1	3.2 1.5
実質最終需要	2.8	1.4	4.5 3.3	1.8 3.3	1.3 2.5	0.7 2.1	1.1 1.2	2.3 1.3	1.8 1.5	1.8 1.7
実質国内最終需要	2.8	2.4	5.4 3.6	2.0 2.8	1.0 1.9	3.4 2.9	1.2 1.9	3.6 2.3	3.5 2.9	2.2 2.6
名目GDP	2.7	1.8	5.0 3.5	1.4 2.9	1.2 2.1	2.0 2.4	1.7 1.6	2.1 1.7	2.1 2.0	1.6 1.9
GDPデフレーター	6.1	5.0	8.4 6.7	6.0 6.8	3.4 5.6	3.8 5.4	4.9 4.5	6.6 4.7	5.3 5.1	5.3 5.5
GDPデフレーター	2.93	2.82	3.3 3.1	3.3 3.3	1.8 2.9	1.7 2.5	4.2 2.7	2.6 2.6	3.0 2.9	2.3 3.1

予測

(注1) 在庫増減、純輸出の欄の上段数字は実額（10億ドル）、下段は寄与度。
(注2) その他の項目の上段数字は前期比年率、下段は前年同期比。

・FOMC

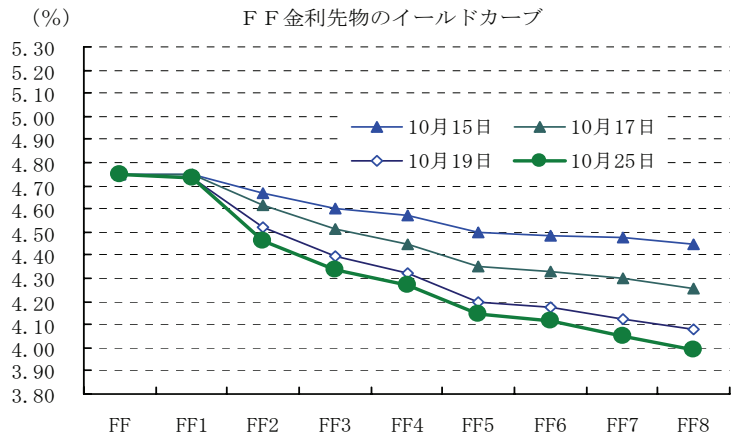
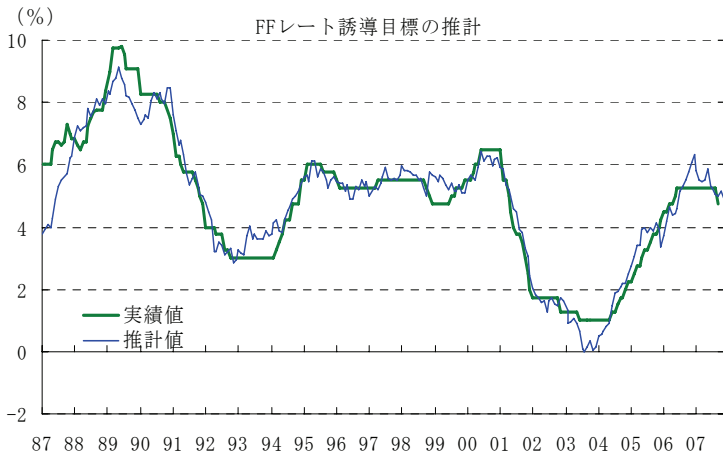
9月18日のFOMCに提出された成長率見通しでは、10~12月期に住宅部門を中心に減速が予想されていた。ページブックで報告された住宅市場の悪化による減速はその見通しに沿った動きと考えられる。しかし、金融市場混乱に伴う信用コスト上昇の影響に加えて、Fedが想定していなかったとみられるWTIなどエネルギー価格の急上昇により、クリスマス商戦の下ぶれリスクも高まってきた。さらに、株価の不安定な動きも続いており、前回の大幅な利下げによって落ち着き始めていた金融市場の混乱が拡大するリスクもある。

Fedは現在「米経済の見通しは不透明」と考えていることから、減速に歯止めがかからないような状況に陥るリスクを警戒している。そのような状況に陥るのを回避するために対応を行うとしている。また、利下げが行き過ぎと分かれば直に修正すれば良いと考えていることから、リスク要因が増大・顕在化すればFedが利下げを行い易い状況にある。

市場の金融政策見通しの変化を示すFF金利先物を見ると、金融市場混乱の影響が製造業にも広がり始めたとの見方が台頭し、早期の利下げ観測が台頭し、2007年10月の利下げをほぼ織り込んだ。

以上のような情勢のもと、10月30、31日のFOMCでFRBは25bpの利下げを決定すると予想される。なお、市場では既に25bpの利下げを完全に織り込んでいる。金融市場の混乱が今後拡大すれば、市場にポジティブサプライズを与えて混乱を沈静化させるために、再び大幅利下げを実施する可能性もある。

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

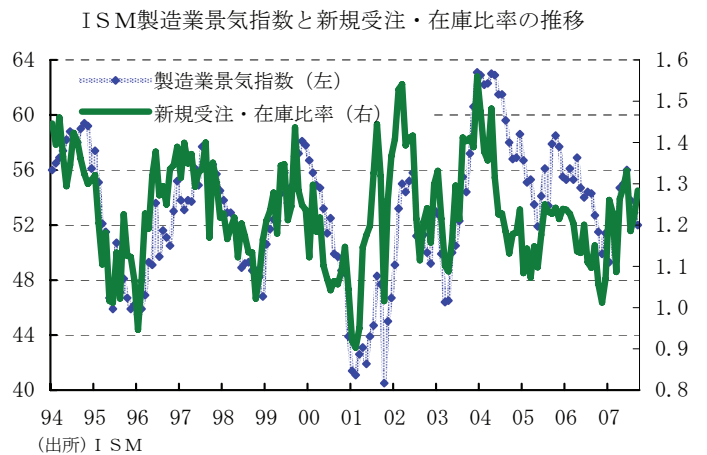
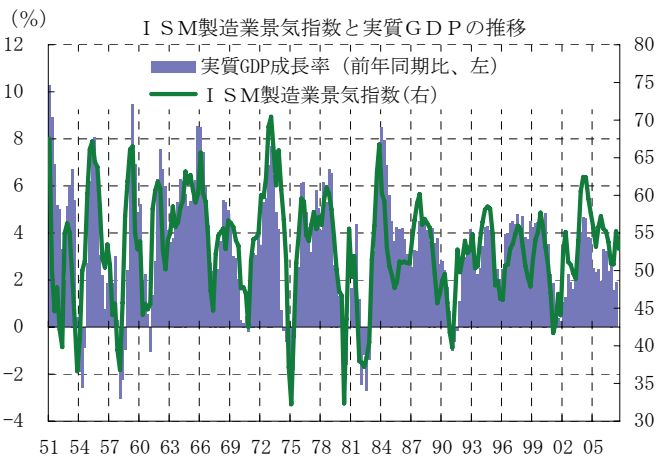


・10月ISM製造業景況指数

10月はフィラデルフィア連銀製造業景況指数が小幅低下したものの、NY連銀製造業景況指数（エンパイア・ステイト景況指数）が大幅に上昇した。また、ISM製造業景況指数に先行するISM製造業新規受注・在庫比率が8、9月と上昇したことから、10月のISM製造業景況指数は52.8と9月の52.0から上昇すると予想される。

ISM (the Institute for Supply Management) の推移

	総合	新規受注	生産	雇用	在庫	入荷遅延	受注残	仕入価格	輸出受注	輸入
07/01	49.3	50.3	49.6	49.5	39.9	52.7	43.5	53.0	52.5	54.5
07/02	52.3	54.9	54.1	51.1	44.6	50.8	51.5	59.0	54.0	61.5
07/03	50.9	51.6	53.0	48.7	47.5	51.3	47.0	65.5	55.5	57.5
07/04	54.7	58.5	57.3	53.1	46.3	50.2	54.5	73.0	57.0	58.0
07/05	55.0	59.6	58.3	51.9	46.1	50.3	52.5	71.0	59.0	57.5
07/06	56.0	60.3	62.9	51.1	45.3	49.7	53.5	68.0	56.0	54.5
07/07	53.8	57.5	55.6	50.2	48.5	52.0	52.0	65.0	56.5	54.5
07/08	52.9	55.3	56.1	51.3	45.4	50.0	50.5	63.0	57.0	52.5
07/09	52.0	53.4	54.6	51.7	41.6	51.9	51.0	59.0	54.5	53.0



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

・10月非農業部門雇用者数（前月差、千人）、10月失業率

10月の雇用統計調査週である10月13日に終わった1週間の新規失業保険申請件数（季節調整済み、4週間移動平均）が9月の雇用統計調査週から小幅増加したことから、10月の非農業部門雇用者数は前月差+90千人と9月の同+110千人から増加ペースが小幅鈍化すると予想される。

米国雇用動向（The Employment Situation）

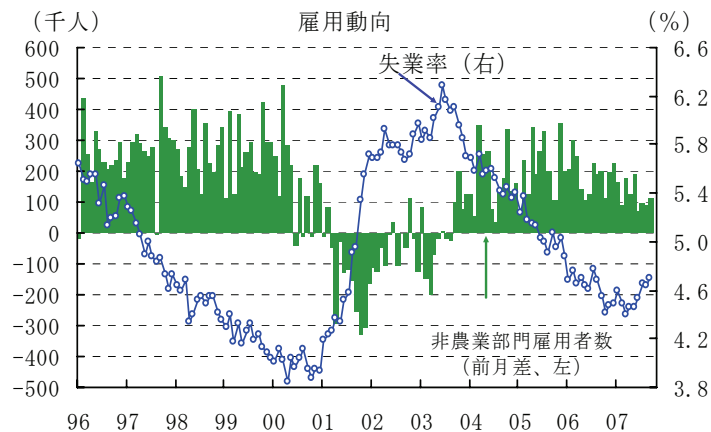
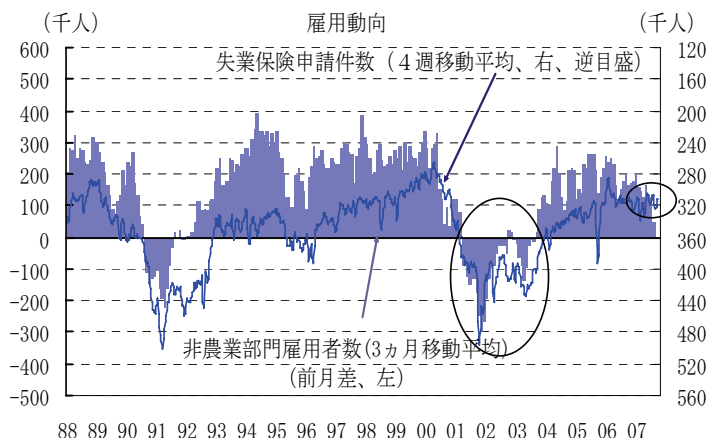
暦年	失業率	非農業部門雇用者数							時間当たり賃金		労働時間	労働投入量	
		前月差	製造業 前月差	建設業 前月差	サービス関連業 前月差	小売業 前月差	サービス 前月差	政府 前月差	前月比	前年比		前月比	年率※
2000年	4.0	162	▲8	7	163	19	112	22		3.9	34.3		1.8
2001年	4.7	▲147	▲122	▲1	▲24	▲24	▲18	46		3.8	34.0		▲1.4
2002年	5.8	▲45	▲67	▲8	32	▲9	21	21		2.9	33.8		▲2.0
2003年	6.0	9	▲51	10	51	▲4	60	▲4		2.7	33.7		▲1.4
2004年	5.5	175	▲0	26	147	17	92	13		2.1	33.7		1.6
2005年	5.1	209	▲7	36	176	18	112	13		2.8	33.7		2.5
2006年	4.6	189	▲7	11	179	▲3	126	20		3.9	33.8		2.9
四半期													
063Q	4.67	202	▲11	11	198	▲2	127	36	0.3	4.0	33.8	0.3	1.4
064Q	4.46	177	▲25	▲14	212	11	155	13	0.4	4.1	33.9	0.5	2.0
071Q	4.49	142	▲14	3	150	27	90	28	0.3	4.0	33.8	0.3	1.1
072Q	4.48	126	▲13	▲9	147	▲7	120	12	0.4	3.9	33.8	0.5	2.1
073Q	4.66	97	▲22	▲17	135	3	97	23	0.3	4.0	33.8	0.3	1.2
月次													
0701	4.59	162	▲1	34	128	34	67	26	0.2	4.08	33.8	▲0.2	2.2
0702	4.49	90	▲17	▲77	179	7	124	34	0.4	4.06	33.7	▲0.3	1.8
0703	4.40	175	▲23	51	143	39	78	23	0.3	3.99	33.9	0.8	1.1
0704	4.46	122	▲18	▲21	159	▲27	133	32	0.2	3.73	33.8	▲0.2	1.1
0705	4.46	188	▲3	▲12	202	18	147	7	0.4	3.96	33.8	0.2	2.1
0706	4.53	69	▲19	6	79	▲11	79	▲2	0.5	4.00	33.9	0.4	2.1
0707	4.65	93	▲4	▲16	108	7	92	▲24	0.3	3.93	33.8	▲0.1	2.3
0708	4.64	89	▲45	▲22	153	9	92	57	0.3	3.92	33.8	0.1	1.6
0709	4.70	110	▲18	▲14	143	▲5	107	37	0.4	4.09	33.8	0.1	1.2

（出所）労働省（Department of Labor）

（注）単位は雇用者数が千人（年率）、労働時間が週当たり時間、その他は%。

四半期部分の前月比は前期比。

※は年次部分が前年比、四半期部分が前期比年率、月次部分が3カ月移動平均3カ月前対比年率。



（出所）労働省

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

＜日本・海外経済＞月間スケジュール (07年10月～12月)

10月

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
10/1 9月日銀短観(8:50) 8月毎月勤労統計(10:30) 9月自動車販売(14:00) 9月軽自動車販売(14:00) <u>(米)9月ISM製造業景況指数</u> <u>(欧)9月製造業PMI(確定値)</u>	2 9月短観業種別計数及び調査全容(8:50) 9月マネタリーベース(8:50) 8月家計消費状況調査(14:00) 10年利付国債 <u>(米)9月自動車販売</u> <u>(米)8月中古住宅販売保留</u>	3 <u>(米)9月ISM非製造業景況指数</u>	4 10年物価連動国債 岩田日銀副総裁挨拶 <u>(米)8月製造業受注指数</u> <u>(欧)ECB理事会</u> <u>(英)BOE金融政策決定会合</u>	5 8月景気動向指数(14:00) <u>(米)9月雇用統計</u> <u>(米)8月消費者信用残高</u>
8	9 9月景気ウォッチャー調査(14:00) <u>(米)FOMC議事録(9/18)</u>	10 8月特定サービス産業動態統計調査(13:30) 金融政策決定会合(～11日) <u>(米)9月財政収支</u> <u>(シンガポール)7-9月期実質GDP</u>	11 <u>8月機械受注統計(8:50)</u> 8月国際収支(8:50) 9月マナーサプライ(8:50) 9月貸出・資金吸収(8:50) 10月金融経済月報(15:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30) <u>(米)9月貿易収支</u> <u>(米)9月輸入物価</u>	12 9月企業物価(8:50) <u>9月消費動向調査(14:00)</u> 5年利付国債 <u>(米)9月小売売上高</u> <u>(米)10月ミシガン大消費者センチ(速)</u> <u>(米)8月企業在庫</u>
15 8月鉱工業指数・確(13:30) 8月商業販売統計・確(13:30) <u>(米)10月NY連銀製造業指数</u>	16 9月投入・産出物価指数(8:50) 30年利付国債 <u>(米)9月鉱工業生産</u> <u>(米)10月NAHB住宅市場指数</u> <u>(米)8月対米証券投資</u>	17 8月第3次産業活動指数(8:50) 8月毎月勤労統計・確(10:30) 8月景気動向指数改訂(14:00) 8月建設総合統計(14:00) <u>(米)ページブック</u> <u>(米)9月消費者物価</u> <u>(米)9月住宅着工件数</u> <u>(米)9月建設許可件数</u>	18 10月ロイター短観(8:30) 9月全国百貨店売上高(14:30) <u>(米)9月景気先行指標</u> <u>(米)10月フィラ連銀指数</u>	19 8月全産業活動指数(8:50) 武藤日銀副総裁挨拶 <u>(英)7-9月期実質GDP</u>
22 10月主要銀行貸出アンケート調査(8:50) 9月チェーンストア販売統計(14:00) 9月コンビニエンスストア統計(16:00) 10月月例経済報告	23	24 <u>9月貿易統計(8:50)</u> <u>(米)9月中古住宅販売件数</u> <u>(欧)10月製造業PMI(速報値)</u>	25 9月企業向けサービス価格指数(8:50) 20年利付国債 <u>(米)9月耐久財受注</u> <u>(米)9月新築住宅販売件数</u> <u>(米)9月求人広告指数</u> <u>(独)10月Ifo景況感指数</u> <u>(中国)7-9月期実質GDP</u> <u>(韓国)7-9月期実質GDP</u>	26 <u>9月消費者物価・全(8:30)</u> <u>10月消費者物価・都(8:30)</u> <u>9月鉱工業指数(8:50)</u> <u>(米)10月ミシガン大センチ(確)</u>
29 9月商業販売統計(8:50)	30 9月労働力調査(8:30) 9月一般職業紹介状況(8:30) 9月家計調査(8:30) 2年利付国債	31 <u>9月毎月勤労統計(10:30)</u> 9月住宅着工統計(14:00) <u>10月BOJ展望レポート(15:00)</u> 日銀総裁定例記者会見(15:30) 金融政策決定会合 <u>(米)FOMC</u> <u>(米)7-9月期実質GDP(速報値)</u> <u>(米)7-9月期雇用コスト指数(速)</u> <u>(米)10月シカゴPMI</u> <u>(米)9月建設支出</u> <u>(欧)10月消費者物価(速)</u>	11/1 10月自動車販売(14:00) 10月軽自動車販売(14:00) 10年利付国債 <u>(米)9月個人所得・消費</u> <u>(米)9月PCEデフレーター</u> <u>(米)10月ISM製造業指数</u> <u>(米)10月自動車販売</u> <u>(米)9月中古住宅販売保留</u>	2 10月マネタリーベース(8:50) 9月家計消費状況調査(14:00) <u>(米)10月雇用統計</u> <u>(米)9月製造業受注</u> <u>(欧)10月製造業PMI(確定値)</u>

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

11月

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
29 9月商業販売統計(8:50)	30 9月労働力調査(8:30) 9月一般職業紹介状況(8:30) 9月家計調査(8:30) 2年利付国債	31 9月毎月勤労統計(10:30) 9月住宅着工統計(14:00) 10月BOJ展望レポート(15:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30) 金融政策決定会合 (米)FOMC (米)7-9月期実質GDP(速報値) (米)7-9月期雇用コスト指数(速) (米)10月シカゴPMI (米)9月建設支出 (欧)10月消費者物価(速)	11/1 10月自動車販売(14:00) 10月軽自動車販売(14:00) 10年利付国債 (米)9月個人所得・消費 (米)9月PCEデフレーター (米)10月ISM製造業指数 (米)10月自動車販売 (米)8月中古住宅販売保留	2 10月マネタリーベース(8:50) 9月家計消費状況調査(14:00) (米)10月雇用統計 (米)9月製造業受注 (欧)10月製造業PMI(確定値)
5 金融政策決定会合議事要旨(9月18・19日分)(8:50) 福井日銀総裁挨拶 (米)10月ISM非製造業指数	6 9月景気動向指数(14:00) 40年利付国債	7 (米)9月消費者信用残高 (米)7-9月期非農業部門労働生産性(速)	8 9月機械受注統計(8:50) 10月マネーサプライ(8:50) 10月貸出・資金吸収(8:50) 9月特定サービス産業動態統計調査(13:30) 10月景気ウォッチャー調査 5年利付国債 (欧)ECB理事会 (英)BOE金融政策決定会合	9 9月鉱工業指数・確(13:30) (米)9月貿易収支 (米)10月輸入物価 (米)11月ミシガン大消費者センチ(速)
12 10月企業物価(8:50) 9月国際収支(8:50) 10月消費動向調査(14:00) 金融政策決定会合(～13日)	13 ※7-9月期GDP1次速報(8:50) 9月商業販売統計・確(13:30) 11月金融経済月報(15:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30) ※11月月例経済報告 (米)10月財政収支 (独)7-9月期実質GDP (伊)7-9月期実質GDP	14 10月投入・産出物価指数(8:50) (米)10月小売売上高 (米)9月企業在庫 (仏)7-9月期実質GDP (欧)7-9月期実質GDP	15 9月第3次産業活動指数(8:50) 15年変動利付国債 (米)10月消費者物価 (米)11月NY連銀製造業指数 (米)11月フィラ連銀指数 ※(インドネシア)7-9月期実質GDP	16 金融政策決定会合議事要旨(10月10・11日分)(8:50) 9月毎月勤労統計・確(10:30) 9月建設総合統計(14:00) 9月景気動向指数改訂(14:00) (米)9月対米証券投資 (米)10月鉱工業生産 (香港)7-9月期実質GDP
19 ※10月全国百貨店売上高(14:30) (米)11月NAHB住宅市場指数	20 10月コンビニエンスストア統計(16:00) (米)10月住宅着工件数 (米)10月建設許可件数 ※(台湾)7-9月期実質GDP	21 9月全産業活動指数(8:50) ※10月貿易統計(8:50) 20年利付国債 (米)FOMC議事録(10/31) (米)10月景気先行指標 (米)11月ミシガン大センチ(確)	22 ※07年9月市街地価格指数(10:00) ※10月チェーンストア販売統計(14:00) ※(マレーシア)7-9月期実質GDP	23 (欧)11月製造業PMI(速報値)
26 ※(独)11月Ifo景況感指数	27 10月企業向けサービス価格指数(8:50)	28 10月商業販売統計(8:50) (米)ページブック (米)10月耐久財受注 (米)10月中古住宅販売件数	29 10月鉱工業指数(8:50) 2年利付国債 (米)7-9月期実質GDP(改定値) (米)10月新築住宅販売件数 (米)10月求人広告指数 (フィリピン)7-9月期実質GDP	30 10月消費者物価・全(8:30) 11月消費者物価・都(8:30) 10月労働力調査(8:30) 10月一般職業紹介状況(8:30) 10月家計調査(8:30) 10月住宅着工統計(14:00) (米)11月シカゴPMI (米)10月建設支出 (米)10月個人所得・消費 (米)10月PCEデフレーター (欧)11月消費者物価(速) (インド)7-9月期実質GDP

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であると限りません。

12月

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
12/3 11月ロイター短観(8:30) 7-9月期法人企業統計(8:50) 10月毎月勤労統計(10:30) 11月自動車販売(14:00) 11月軽自動車販売(14:00) (米)11月ISM製造業指数 (米)11月自動車販売 (欧)11月製造業PMI(確定値) (タイ)7-9月期実質GDP	4 11月マネタリーベース(8:50) 10月家計消費状況調査(14:00) 10年利付国債	5 (米)7-9月期非農業部門労働生産性(確) (米)10月中古住宅販売保留 (米)10月製造業受注 (米)11月ISM非製造業指数	6 10月景気動向指数(14:00) 10年物価連動国債 (欧)ECB理事会 (英)BOE金融政策決定会合	7 7-9月期GDP2次速報(8:50) (米)11月雇用統計 (米)10月消費者信用残高 (米)12月ミンガン大消費者センチ(速)
10 10月機械受注統計(8:50) 11月マネーサプライ(8:50) 11月貸出・資金吸収(8:50) 10月特定サービス産業動態統計調査(13:30) 11月景気ウォッチャー調査	11 5年利付国債 (米)FOMC	12 11月企業物価(8:50) 10月国際収支(8:50) ※11月消費動向調査(14:00) (米)10月貿易収支 (米)11月財政収支 (米)11月輸入物価	13 10月鉱工業指数・確(13:30) 10月商業販売統計・確(13:30) (米)10月企業在庫	14 12月日銀短観(8:50) 11月投入・産出物価指数(8:50) (米)11月鉱工業生産 (米)11月消費者物価
17 12月短観業種別計数及び調査全容(8:50) 10月第3次産業活動指数(8:50) 7-9月期資金循環(8:50) 10月毎月勤労統計・確(10:30) 10月景気動向指数改訂(14:00) (米)7-9月期経常収支 (米)10月対米証券投資 (米)12月NAHB住宅市場指数 (米)12月NY連銀製造業指数	18 10月建設総合統計(14:00) ※11月全国百貨店売上高(14:30) 20年利付国債 (米)11月住宅着工件数 (米)11月建設許可件数	19 10月全産業活動指数(8:50) 金融政策決定会合(~20日) ※12月月例経済報告	20 12月ロイター短観(8:30) ※11月貿易統計(8:50) 12月金融経済月報(15:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30) 11月コンビニエンスストア統計(16:00) (米)11月景気先行指標 (米)12月フィラ連銀指数 (米)7-9月期実質GDP(確定値) ※(欧)12月製造業PMI(速報値)	21 2年利付国債 (米)12月ミンガン大センチ(確) (米)11月個人所得・消費 (米)11月PCEデフレーター
24 ※(独)12月Ifo景況感指数	25 10-12月期法人企業景気予測調査(8:50) 11月企業向けサービス価格指数(8:50) ※11月チェーンストア販売統計(14:00)	26 金融政策決定会合議事要旨(10月31日/11月12・13日分)(8:50)	27 11月住宅着工統計(14:00) (米)11月耐久財受注	28 11月消費者物価・全(8:30) 12月消費者物価・都(8:30) 11月労働力調査(8:30) 11月一般職業紹介状況(8:30) 11月家計調査(8:30) 11月鉱工業指数(8:50) 11月商業販売統計(8:50) 11月毎月勤労統計(10:30) (米)11月新築住宅販売件数 (米)11月求人広告指数 (欧)12月消費者物価(速)
31 (米)11月中古住宅販売件数 (米)12月シカゴPMI (米)11月建設支出	1/1	2	3 ※(米)12月自動車販売	4

(※)印は期日が未定のもの

以上

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。